

Prime インフラストラクチャ ライセンス v2.2 - 3.x

内容

- [1. Prime Infrastructureライセンス - お客様/パートナー/アカウントチーム向けのリソース](#)
 - [2. Prime Infrastructure 2.x、ネットワークデバイスおよびサーバ \(マネージドとサポート対象 \)](#)
 - [3. Prime Infrastructure 3.x、ネットワークデバイスおよびサーバ \(マネージドとサポート対象 \)](#)
 - [4. APIC EMコントローラおよびアプリケーション - 製品ライセンスおよびサポート](#)
 - [5. FAQと提案ソリューション](#)
- [関連するシスコ サポート コミュニティ ディスカッション](#)

1. Prime Infrastructure - //

[MGMTライセンスおよびアプライアンス 購入/取得](#) 基本発注ヘルプ

- 発注ガイド

大規模なRFQまたは案件の明確化/質問

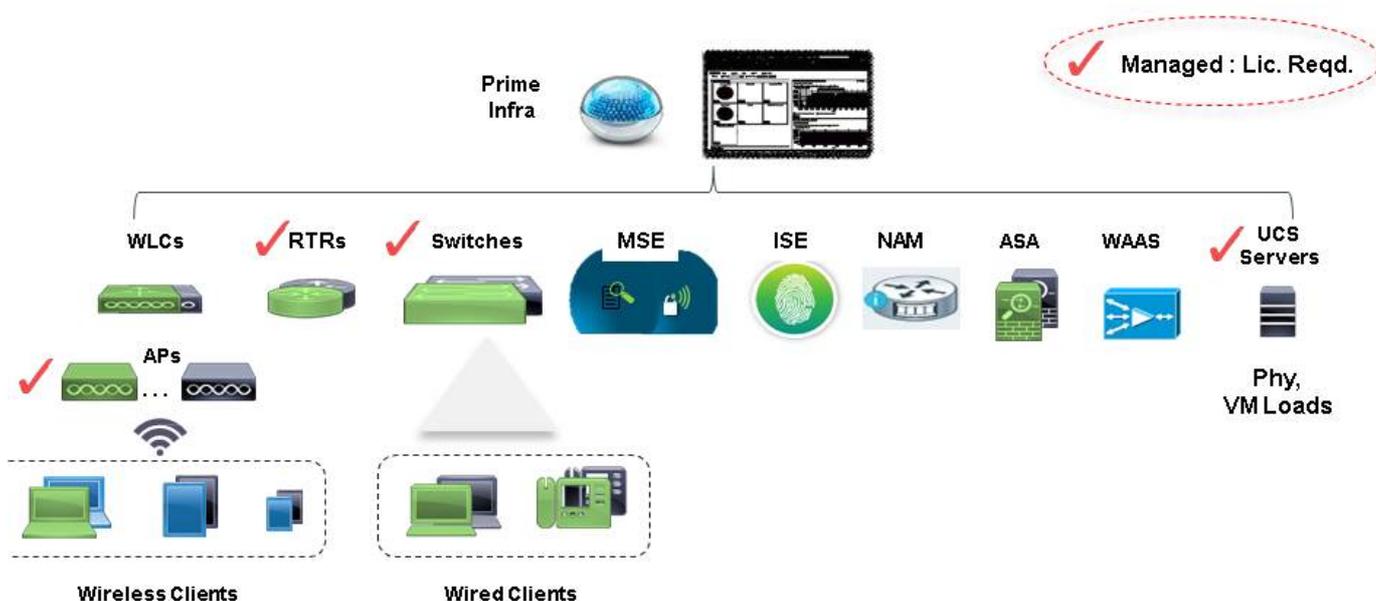
- BDM
- PM

CCWで購入<https://apps.cisco.com/ccw/cpc/estimate/create>
PUT <https://tools.cisco.com/gct/Upgrade/jsp/index.jsp>によるアップグレード

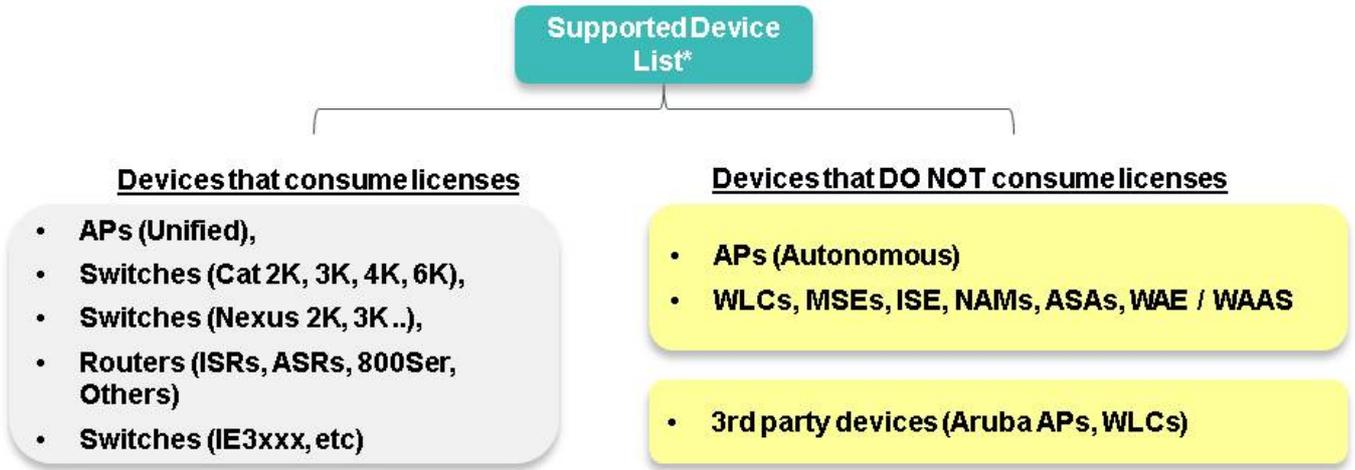
[PAK登録/ ライセンスファイルの交換と再送信](#)

CCO ID <https://tools.cisco.com/SWIFT/Licens>
Cco ID <http://www.cisco.com/c/en/us/support/contacts.html>を持たないお客様
ライセンスサポート
(分割、統合、バージョン移行)
<https://survey.opinionlab.com/survey/s?s=104>

2. Prime Infrastructure 2.x

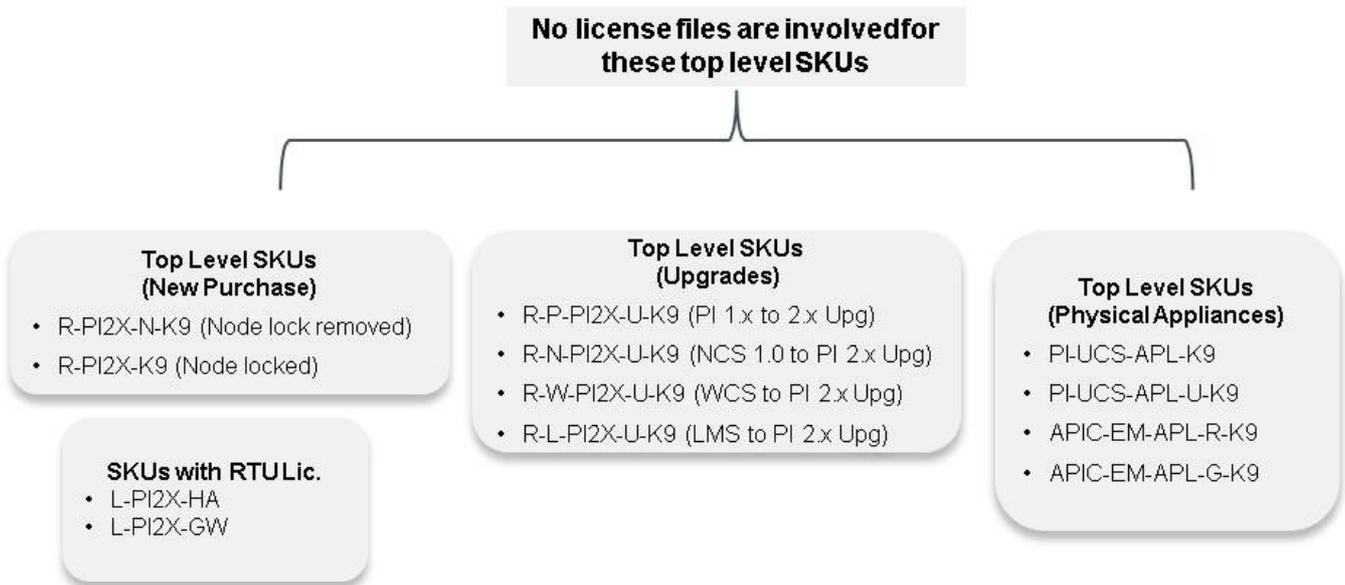


Supported Devices List*

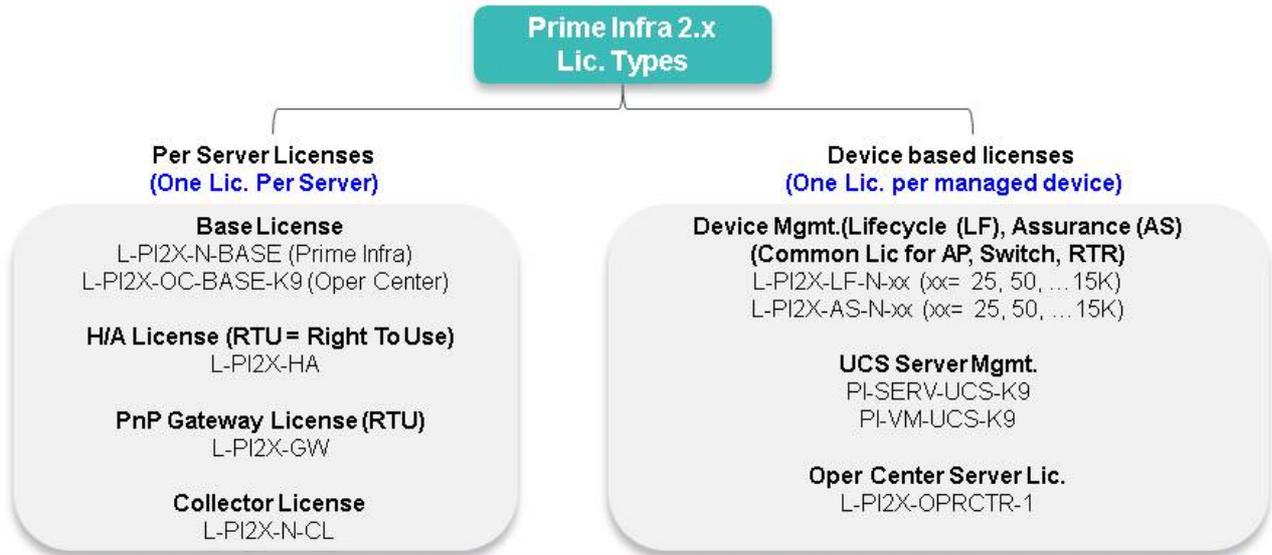


* <http://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/prime-infrastructure/products-device-support-tables-list.html>

PI 2.x Licensing Structure (1 of 2)

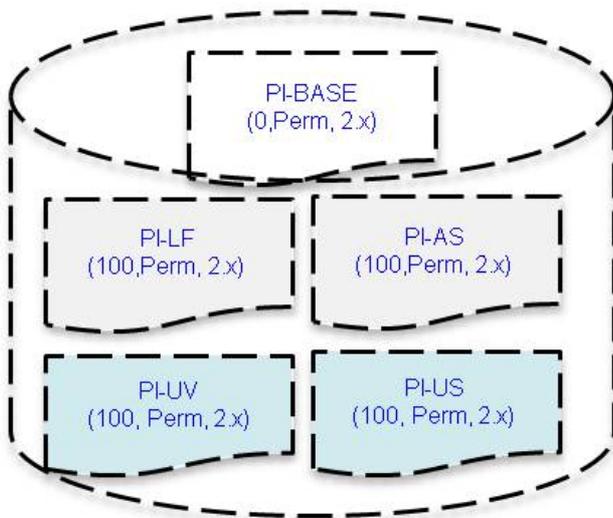


PI 2.x Licensing Structure (2 of 2)



NOTE: Same licenses work on Virtual and Physical Appliances

PI 2.x License Inventory

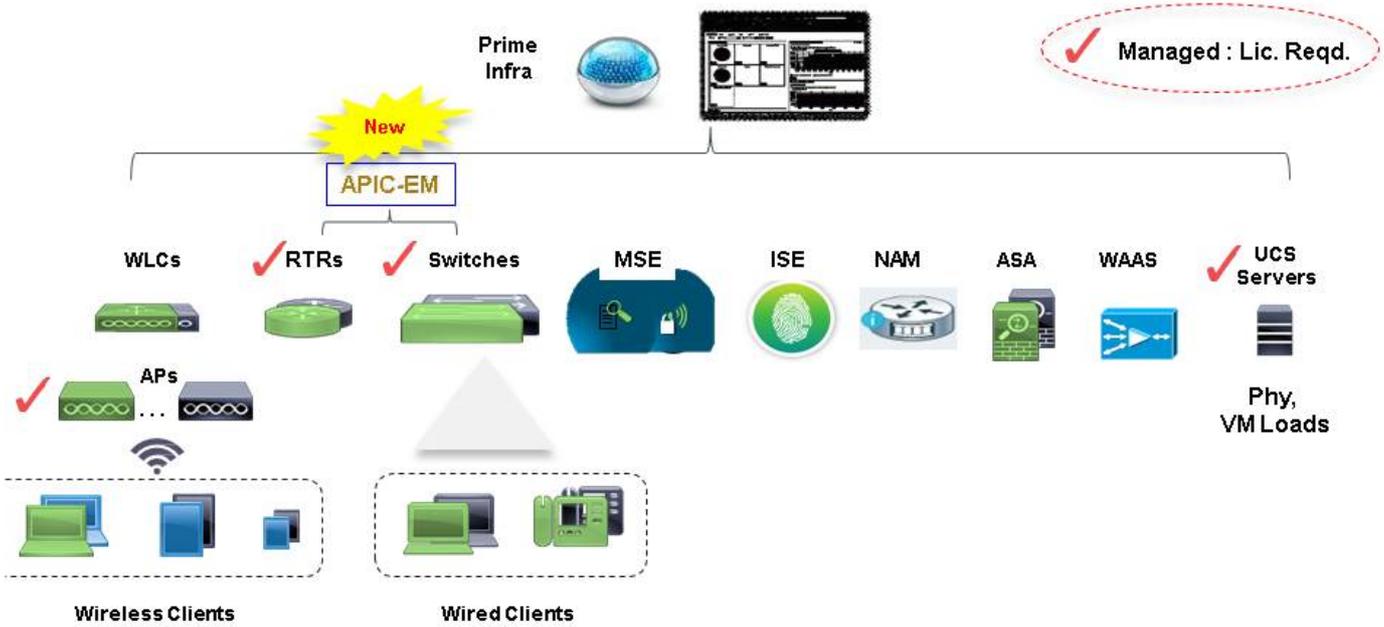


Inventory of Licenses / TOKENs

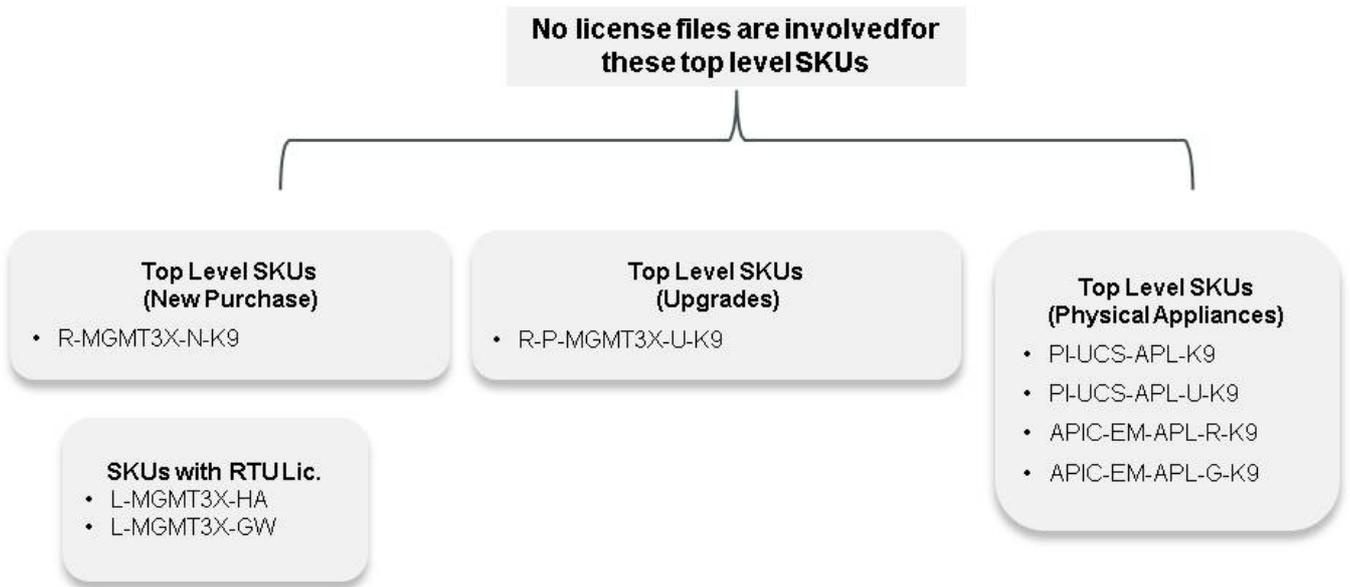
Customer has in his / her PI an inventory of tokens or licenses

- 1 PI-BASE Token
- 100 PI-LF Tokens
- 100 PI-AS Tokens
- 100 PI-US Tokens
- 100 PI-LUV Tokens

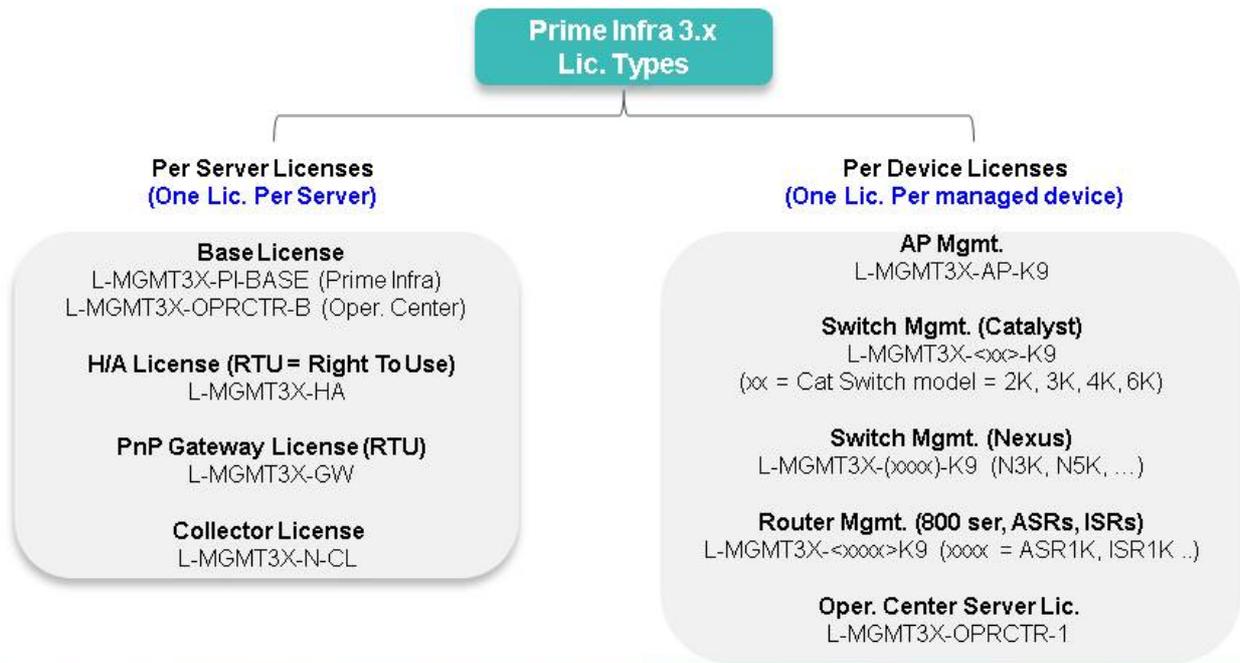
3. Prime Infrastructure 3.x



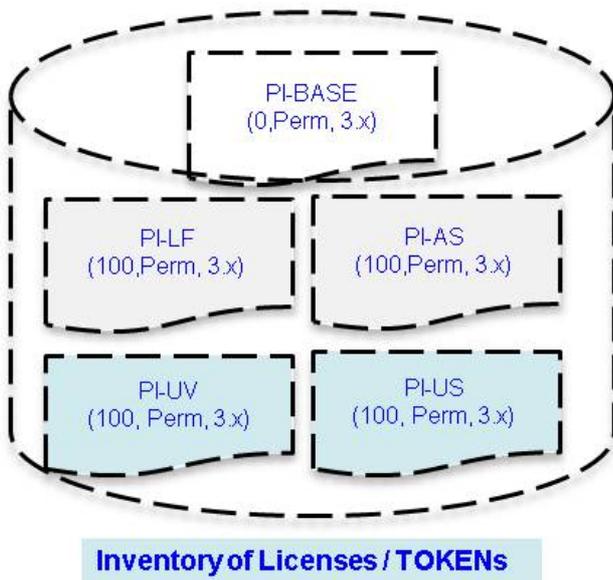
PI 3.x / Cisco Ent. MGMT 3.x (1 of 2)



PI 3.x / Cisco Ent. MGMT 3.x (2 of 2)



PI 3.x License Inventory



Customer has in his / her PI an inventory of tokens or licenses

- 1 PI-BASE Token
- 100 PI-LF Tokens
- 100 PI-AS Tokens
- 100 PI-US Tokens
- 100 PI-LV Tokens

4. APIC EM –

APIC EM Controller and Apps – Product Licensing



- **APIC-EM Controller Software and Basic Apps** (PnP, PKI, Inventory, Topology, etc.)
 - Offered at no cost
 - Customers can download the APIC-EM controller software (ISO Image) and run it on bare-metal Cisco UCS® servers or run this ISO image on a VM in a ESXi environment. In both cases, customers need to ensure the required CPU, memory, and storage resources are available.
- **Per-Device Licenses to Run Solution Apps** (IWAN app and similar Cisco developed solution apps*)
 - Can be acquired by purchasing Cisco® Enterprise Management 3.X device licenses
 - APIC-EM Solutions Apps licenses can only be purchased by purchasing Enterprise MGMT 3.x licenses, which also gives the customer Cisco Prime™ Infrastructure licenses
 - The process for acquiring Prime Infrastructure 3.0 device licenses is explained in this document. The same process will also provide customers with right-to-use (RTU) licenses for APIC-EM Solution Apps

* Customers with a valid support contract (SWSS) will have access to solution apps that are released from time to time. Customers without a valid support contract can purchase the contract or purchase MGMT 3.x upgrade SKUs (as applicable) to get entitlement to the new apps.

APIC EM Controller and Apps - Technical Support



APIC EM UCS Appliance (if applicable)

- Hardware support through Cisco SMARTnet® Service

APIC EM Controller, Basic Apps and Services (PnP, Topology, PKI), Current IWAN App, API Performance, and Core Syntax

- Cisco® TAC support offered at no additional cost if the customer has SMARTnet on any Cisco networking device

APIC-EM Solution Apps (for example, a future IWAN App or other Cisco developed apps)

- TAC support offered at no additional cost if the customer has SWSS (maintenance contract) on MGMT 3.X device licenses

App Developer Support/Programmer Assistance Services

- Available through the DevNet community at no cost; paid services are available for live support

5. FAQ

Q1

- 期限切れのデモライセンスまたは期限切れデータが近づいている
解決方法

- <https://survey.opinionlab.com/survey/s?s=10422>

Q2

- Prime Infrastructureのあるバージョンから下位バージョンのPrime Infrastructureにライセンスをダウングレードする際にサポートが必要 (ノードロックが解除されたライセンスをノードロックライセンスとしてPrime Infrastructure 2.xからPrime Infrastructure 1.xにダウングレード)

解決方法

- <https://survey.opinionlab.com/survey/s?s=10422>

Q3

- 評価ライセンスと永続ライセンスを混在させる

解決方法

- 状況に応じて、どちらかを使用します (評価ライセンスまたは無期限ライセンス) 。

Q4

- 複数の基本ライセンスをインストールしてエラーが発生する

解決方法

- 追加の基本ライセンスの削除

Q5

- Prime InfrastructureにLMS、LMSコンプライアンス、またはWCSライセンスをインストールしようとする、エラーが発生する

解決方法

- 問題の原因となっているライセンスを削除し、Prime Infrastructureライセンスのみをインストールする

注：Prime Infrastructureの購入時に提供されるLMSライセンスは、Prime Infrastructureでは使用できません。 Prime Infrastructureコンプライアンスライセンス (名前は不明) は、LMSにのみ適用できます。 Prime Infrastructureには基本的なコンプライアンス機能が用意されており、コンプライアンスライセンスは必要ありません。

Q6

- ライセンスのインストールおよび表示されるライセンス数が、ライセンスファイルのライセンス数と異なる (通常は少ない)

解決方法

- ライセンスファイルの内容と表示された内容を確認します
- ライセンスの削除と再インストール

Q7

- 基本ライセンスがなく、アシュアランス(PI-AS)ライセンスをインストールしようとしている

解決方法

- Assuranceライセンス(PI-AS)をインストールする前に、基本ライセンスを購入し、それをPrime Infrastructure 2.xにインストールする必要があります

Q8

- Prime Infrastructure 2.2以前のバージョンにUCSサーバ管理ライセンス(PI-US)をインストールする (必要なTech Packは不要)
- Prime Infrastructure 2.2以前のバージョンにUCS VM管理ライセンス(PI-UV)を、必要なTech Packなしでインストールする

解決方法

注 : UCSサーバおよびUCS VM管理機能は、テクノロジーパックの導入に伴って導入されました

- PI 2.2にアップグレードし、必要なテクノロジーパックを適用する必要があります ([Cisco.comの関連リリースノート](#)を参照)。

Q9

- Prime Infrastructure 2.1以前にNode Lock Removedライセンスをインストールするとエラーが発生する

解決方法

- ノードロック削除ライセンスは、Prime Infrastructure 2.2以降のバージョンにのみインストールできます
- Prime Infrastructure 2.2にアップグレードするか、ノードロックが削除されたライセンスをノードロックライセンスに置き換えます。
- Global Licensing Operations(<https://survey.opinionlab.com/survey/s?s=10422>)に連絡し、ノードロックライセンスの発行を依頼します。グローバルライセンスオペレーションでは、ノードロックによって削除されたライセンスが無効になります。udiを提供する必要があります

Q10

異なるバージョンのPrime Infrastructureからノードロック、ノードロックの削除、またはライセンスを混在させて導入する

ソリューションノート

Prime Infrastructure 2.2以降では、NCS 1.0、Prime Infrastructure 1.x、Prime Infrastructure 2.x (ノードロックライセンス) およびPrime Infrastructure 2.x (ノードロックライセンスの削除) のライセンスを受け入れます。

Prime Infrastructure 3.0は、2.2で受け入れられたすべてのライセンスを受け入れ、Prime Infrastructure 3.0のライセンスも受け入れます

Q11

- Prime Infrastructure間でのライセンスの再ホスティング

ソリューションノート

ライセンスの再ホスティングは、Prime Infrastructure 2.1以前を実行している場合にのみ必要です。Prime Infrastructure 2.2以降、ライセンスはノードロックされません。ノードロックの削除されたライセンスは、再ホストする必要はありません。ノードロック削除ライセンスのコピーを保存して、Prime Infrastructureで使用できます

仮想アプライアンスから物理アプライアンスへの移行も、Prime Infrastructure 2.2以降を実行している場合は再ホストする必要はありません

Q12

- Prime InfrastructureとPrime Infrastructure Operations Centerの両方のライセンスを同じPrime Infrastructureインスタンスにインストールすると、エラーが発生する

解決方法

注：Prime InfrastructureとPrime Infrastructure Operations Centerの両方として同時にサーバを実行することはできません

- Prime InfrastructureライセンスをPrime Infrastructure Operations Centerインスタンスから削除する必要があります

Q13

- 複数のライセンスの統合、または1つの大規模なライセンスを複数のライセンスに分割

解決方法

- <https://survey.opinionlab.com/survey/s?s=10422>

Q14

- Cisco ONE SKUで購入したライセンスに関するアシスタンスリクエスト

解決方法

- <https://survey.opinionlab.com/survey/s?s=10422>

- 注：Cisco ONEライセンスは、Prime Infrastructure 1.xまたはNCS 1.0には適用できません

Q15

- 特定のネットワークデバイスまたはUCSサーバのPrime Infrastructureライセンスに関する質問

解決方法

- Prime Infrastructure 3.xまたはPrime Infrastructure 2.xの発注ガイドを参照してください。
<http://www.cisco.com/c/dam/en/us/products/collateral/cloud-systems-management/prime-infrastructure/presentation-c97-735996.pdf>

- <https://survey.opinionlab.com/survey/s?s=10422>

Q16

- 再送信：Prime Infrastructure 2.xおよび3.0ではノードロックが不要なため、リホストやRMAは適用できません。既存のライセンスの再送信では、グローバルライセンスオペレーションでケースをオープンするのではなく、LRP(License Registration Portal)を使用する必要があります。

解決方法

- ライセンス登録ポータルガイド
： https://www.cisco.com/web/fw/tools/swift/xui/PDF/licensing_portal_user_guide.pdf

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。